

# なかの 区議会だより

No. 219 平成22年(2010年)11月15日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1  
 電話3228-5585 FAX3228-5693  
 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp  
 ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

## 第3回 定例会

# 平成21年度決算を認定

区議会は第3回定例会で、平成21年度決算を認定しました。また、「平成22年度中野区一般会計補正予算」など区長提出9議案、議員提出7議案を可決しました。



第35回 中野まつり

第3回定例会は、9月15日から10月19日まで開かれました。

初日から3日間、18人の議員が区政課題について、一般質問を行いました。この定例会では、平成21

年度中野区一般会計など、6会計の決算の認定のほか、区立保育室事業に関する経費などを計上した「平成22年度中野区一般会計補正予算(第2次)」など、計9件の区長提出議案を審議しま

した。そのうち4件を全会一致で、5件を賛成多数で可決しました。

また、「議員の派遣について」など、計8件の議員提出議案を審議し、そのうち2件を全会一致で、5件を賛成多数で可決し、1件を否決しました。

陳情については、3件を採択、3件を不採択としました。

このほか、教育委員会委員に高木明郎氏を任命する提案に同意しました。

### 議案・陳情に対する討論

議案・陳情の審議にあたり、次の議員が討論を行いました。

#### 議案

◆賛成討論  
 大内 しんご (自民)

(審議結果 可決)

平成22年度中野区一般会計補正予算(第2次)

◆賛成討論

せきと 進 (共産)

(審議結果 可決)

中野区立児童館条例の一部を改正する条例、中野区立キッズ・プラザ条例の一部を改正する条例

◆賛成討論

山口 かおり (共産)

(審議結果 可決)

認可保育所への「直接契約方式」を導入しないことを求める意見書

◆反対討論

篠 国昭 (自民)

(審議結果 可決)

尖閣諸島沖における中国漁船衝突事件に関する意見書

◆賛成討論

来住 和行 (共産)

(審議結果 可決)

認可保育所への「直接契約方式」の導入と最低基準の廃止・見直しに対する意見書の提出に関する陳情書(2項)、保育制度改革に関する陳情書

◆賛成討論

長沢 和彦 (共産)

(審議結果 不採択)

## 決算審議の状況

平成21年度の一般会計、用地特別会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健医療特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、介護保険特

別会計の各歳入歳出決算は、9月17日に区長から提案され、41人の全議員を構成員とする決算特別委員会に付託されました。

### 主な掲載記事

区政をたたく	2～5面
決算を問う	6～9面
決算に対する各党派の見解	10面
可決した議案・意見書	11～12面
陳情の審議結果	12面

### 平成21年度決算に対する討論

決算特別委員会では、はじめに、20人の議員が決算全体の総括質疑を行った後、総務、区民、厚生、建設、子ども文教の5つの分科会で、分野ごとに審査を行いました。

◆賛成討論

大内 しんご (自民)

一般会計歳入歳出決算、用地特別会計歳入歳出決算の認定について

◆賛成討論

南 かつひこ (公明)

一般会計歳入歳出決算、国民健康保険事業特別会計、介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

◆反対討論

岩永 しほ子 (共産)

### 平成21年度 各会計決算額 (対前年度伸び率)

会計種別	歳入	伸び率	歳出	伸び率
■一般会計	1,069億5,025万円	(2.7%)	1,053億0,261万円	(9.4%)
■用地特別会計	175億2,456万円	(著増)	175億2,456万円	(著増)
■国民健康保険事業特別会計	297億8,601万円	(△2.1%)	297億0,567万円	(△2.2%)
■老人保健医療特別会計	9,268万円	(△95.9%)	8,271万円	(△96.3%)
■後期高齢者医療特別会計	49億5,814万円	(6.1%)	49億2,988万円	(6.8%)
■介護保険特別会計	167億3,549万円	(0.9%)	166億4,717万円	(3.2%)

第3回 定例会

区政をただす

一般質問

補正予算の編成方針を

明確にせよ

自由民主党議員団 市川 みのる



今後、保育需要が急激に増加すると見込まれる中、緊急待機児対策が補正予算に盛り込まれたことは高く評価するが、生活道路拡幅整備事業など、他にも緊急的な課題があったのではな

いか。どのような方針で補正予算を編成したのか。

区長 補正予算の編成にあたっては、法改正や制度変更、緊急課題への対応

などを中心に行った。他の課題については、財政状況も勘案しながらやむを得ない場合には、追加的な対応も検討する。

組織が円滑に機能するため人材育成を進めよ

ベテラン職員が大量に退職する時代を迎え、若手職員などに知識、経験が形成、継承されておらず、自信を

もって仕事を進められなくなっているのではないかと

区長 職員が培ってきた知識や経験を若い職員に引き継ぐことを組織的に

い、各職場における若手職員育成に力を注いでいきたい。

拙速で無謀な目標体系見直しはやめよ

目標体系の見直しを行うとのことだが、①その意図狙いは何か。②短期間での見直し作業の結果を23年度の予算や組織に反映するとしたら、あまりにも拙速で

無謀ではないか。

区長 ①中長期の財政見直しを踏まえ、次の時代につけを残さない財政規模とし、必要な事業を着実に進めていくためである。②

これまでの経験、経過によって培われた区の経営行動に基づき作業を行うものであり、見込んだ期間で十分実現すると思える。なお、期間を必要とする見直し項目については、次年度以降の反映を視野に継続的な検討を行っていく。

妊婦健診項目を見直すとのことで、国・都の動向を見つつ、検討したい。

子宮頸がんワクチン接種助成で女性の健康を守れ

伏期間が長いことなどから、母親が知らずに母乳を授乳することでの母子感染が非常に多い。患者団体などの働きかけで、首相は公費負担での全妊婦への抗体検査実施の意向を示した。区も母子手帳交付時の抗体検査の啓発チラシ配布、医療機関などへの周知・連携に早期に取り組みすべきでは。

区長 HTLV-1は検査とともに感染者への差別防止の啓発活動も重要で、手帳交付時のリーフレット配布も含め、早急に検討する。また都では来年度以降、

サンプラザ地区に総合アリーナ施設を

国際的なスポーツ大会の開催が可能な、スポーツ・コンベンションセンター機能を持つ施設を設けること

で、国内外からの集客が期待でき、中野のまちの活性化につながるのではないかと

区長 サンプラザ地区に国際的な集客の核となるにぎわいの機能を持たせることが重要であると認識しているが、どのような機能を導入するかは事業採算性などとあわせ、多面的に検討していきたい。

は保育室などに冷房が設置されておらず、夏季には保護者が健康不安を訴えている。小学校などはすでに冷房化されており、少なくとも集団で活動するホールは冷房化すべきでは。

区長 保護者からの要望は聞いており、冷房化は前向きに検討したい。

区民生活優先の 区政に転換せよ

日本共産党議員団

来住 和行



田中区政は、これまでもサンプラザや中野・東中野駅周辺などの開発に、157億円もの区税をつぎ込んできた。09年度も7億7千万円余の不要不急の開発関連の支出が行われた。区民は開発より暮らしのための支出を求めている。①大規模開発優先の区政は立ち止まり、暮らしや福祉などを優先する区政に転換すべきではないか。②都は「子宮頸がんの予防ワクチン接種」の公費助成に対し、財政支援を始めた。国も来年度の予算要求に事業助成費を盛り込んだ。区も助成制度の早期実現を図るべきではないか。

区長 ①補正予算では、区民の暮らしと福祉、子育て、教育などの制度改正や緊急的に対応すべき事項に着実に対応した。②今後示

される国の補助内容の具体化とそれを受けた東京都の補助制度の方針を踏まえて判断すべきと考えている。待機児童の解消にあらゆる手立てをつくせ

認可保育園に入れない待機児童が増加している中、桃丘小学校跡保育園を認可園として再開することや、廃園となった住吉保育園の活用、廃止予定の国有地の活用など、区はあらゆる手立てを尽くすべきである。

①増え続ける待機児をゼロにするためには、中野区の責任で認可園を増設する以外にないかと考えるがどうか。②認可保育園と認証保育所の保育料の格差は正に、現在の認証保育所児童への補助額の上限2万円を増額すべきと考えるがどうか。

区長 ①今後も区立保育園の建て替え民営化による定員拡大を計画的に行うとともに、認証保育所の新

規開設支援、家庭福祉員事業の拡大、幼稚園の預かり保育の推進などを組み合わせた対策を進める。②補助限度額については、子ども手当など今後の国による新しい給付の動向を踏まえて、総合的に判断していく。

若者の就労に積極的支援を 若者が就職や労働環境など気軽に相談できる窓口として、中野若者サポートステーション等を常設しては、

区長 若者の雇用・就業対策について、就業支援サイトによる求人情報の提供や、離職者等相談窓口のワンストップサービスの提供などを行っている。

山手通りの環境を問う 中央環状新宿線の東中野にある2本の換気塔最上部が、黒くなっている。排ガスが原因ではないか。また、機能に問題はないのか。

区長 換気口辺縁部の一部が黒く汚れていることについて、首都高速道路(株)が原因を探るため調査方法を検討中と聞いている。

のと受け止めている。今後さらに調査を進め差し押さえなどを行う。②臨戸徴収は滞納初期への働きかけである。滞納者には来庁や電話による相談を求め、納付や相談がなければ差し押さえを行う姿勢で臨んでいる。

緊急医療情報キットで 高齢者の安心・安全を守れ

公明党議員団 やながわ 妙子



百歳以上の高齢者の所在不明が問題化する中、区でも取り組みはしてきたが、機能しなかった現実がある。冷蔵庫にシールを貼って使う緊急医療情報キットは、

目につきやすく、情報更新も容易であり、民生委員等が高齢者に対面してこのキットを手渡すことで安否確認と見守りが可能となる。「中野方式」のツールとし

て積極的に導入すべきでは。区長 現在の緊急連絡カードと併せて身体状況などの医療情報の必要性も認識しており、地域支えあいのきつかけづくりのツールとして活用を検討したい。

母子感染の防止に向けて HTLV-1の啓発を

「ヒトT細胞白血病ウイルス(HTLV-1)」は潜

現在、区立の2幼稚園で

区の債権一元管理で 徴収率を高めよ

民主クラブ

佐伯 利昭



①税や保険料などについて、常に差し押さえを念頭においた滞納整理を進め、徴収率を上げている自治体がある。どう評価しているか。②9月に臨戸徴収を行

ったが臨戸訪問は効率が悪い。今後は来庁指示書や警告書を活用し、区役所での直接対面に切り替えてはどうか。③払えるのに払わない悪質な滞納者については、

税や国保のほか、保育料や介護保険料など債権を一元管理し、専門チームで債権回収を進めてはどうか。

区長 ①中野区では従前から差し押さえを行っており、紹介の自治体も同様のやり方で成果を上げたも

③区の債権全体について、債権管理対策会議を設置し、取納管理と徴収の促進を図っている。悪質な案件は一元管理も検討したい。

**中学校部活の支援充実を**

①中学校の部活動は多く

の外部指導員によって支えられているが、報酬は十分ではない。処遇改善すべきではない。②中学生が各種競技で大会に進出する際の支援が不十分だ。交通費や宿泊費など支援を充実させることが、上を目指す選手の励

**区内産業活性化と**

**スケールアップを導け**

自由民主党議員団

いいでい 良輔



中野駅周辺の再開発、西武新宿線の連続立体交差化などが予定されている。区がしっかりとしたリーダーシップをとり、区内産業の活性化と新たな産業創出を促進する施策を構築すべきではないか。また、現状の延長ではない将来の見通しを明確に示し、区の産業振興施策全体の大幅な底上げをすべき時期ではないか。

区 長 まちの活性化の取り組みを具体的に進めるために、目標体系や事務事業の大幅な見直しを進め、従来のソフトの産業振興施策とハードのまちづくり施策を連動させ、区内産業の活性化や新産業の立地推進地域コミュニティの活性化を意識した商店街振興など着実に進めていく。

区内事業者の育成策を示している。他区では区外事業者を入札に参加させない

①イクメン(育児を楽しむ)

みになると思うがどうか。

**教育長**

①外部指導員の報酬は他区と比べて低くはない。今後も指導回数の充実にも努める。②関東大会以上の大会については、参加費と交通費を公費負担しており、今後も支援していく。

む男性)を対象とした子育て支援には何があるのか。

②私立幼稚園保護者補助金の増額がなくなるが、多様な子育てサービスを利用している保護者の経済的負担は大きい。保護者補助金に

**区 長**

①妊婦体験や沐浴体験を実施し妊婦に対する理解を進めることや、子どもの成長にあわせた関わり方を学ぶ講座を開催し、父親の育児参加を啓発・支援している。②幼稚園保護者のニーズを踏まえ、私立幼稚園や保護者への支援のあり方について検討する。

**まちづくり条例に**

**区民参加の仕組みを**

日本共産党議員団 牛崎 のり子



暮らしやすく美しい魅力あるまちを自分たちの手でつくりたいと、各地で「まちづくり条例」が生まれている。区民が積極的にまちづくりに参画する仕組みや、

区と区民と事業者の適切な役割分担と協力関係の仕組みをつくること、豊かで魅力的な都市環境の形成をめざすことは、中野区にも求められている。①区のみ

**区 長**

①多くの住民が関わり、身近な地区のまちづくりの合意形成を促進するための仕組みや活動に対する支援などを考えている。

制度では、必要があっても必要な介護を受けられず、我慢をしている区民が少なくない。区独自の福祉サービスを検討してどうか。

④区民の特別養護老人ホーム待機者は昨年8月現在、1175名である。現在の待機者に加えて今後増大する待機者を視野に入れて、それに見合った施設の計画が必要ではないか。

**区 長**

①自治体と国がどう負担を分担していくのか、国民的議論をしていく必要があると考えている。②一般財源を投入して、保険料を減免することは考えていない。③区独自で家事

①警察大学校等跡地地区の公務員宿舎用地を取得できた場合、第九中・中央中統合新校の校庭との一体的で多機能な利用ができるよう、可動ネットを設置してどうか。②中野駅地区周辺には、「環境創造都市」中野の顔として、東京の新

⑤ミストは涼しい空間の創出に一定の効果があると聞か、スペースの問題もあ

**環境に配慮した**

**中野駅周辺まちづくりを**

公明党議員団

小林 秀明



①警察大学校等跡地地区の公務員宿舎用地を取得できた場合、第九中・中央中統合新校の校庭との一体的で多機能な利用ができるよう、可動ネットを設置して

はどうか。②中野駅地区周辺には、「環境創造都市」

中野の顔として、東京の新

たな活動拠点にふさわしい景観を目指す豊かな緑を形成すべきでは。③建設予定の大学キャンパス内の通路や、現北口・新北口駅前広場の歩道は遮熱性舗装にするなど、環境対策を推進すべきでは。④現北口駅前広場の歩道部分

はどうか。②中野駅地区周辺には、「環境創造都市」

中野の顔として、東京の新

援助などのサービスを実施することは考えていない。

④特別養護老人ホームについては、これまで公有地を活用した整備を行ってきた。今後もさまざまな工夫をしていきたい。

**教育長**

①計画案の実現に向けては、現段階では不確定要素が多いので、その動向を注意深く見守ってきたい。②同計画については、教育環境の変化やこれからの中野の教育検討会議での検討結果などを踏まえ、検討しているところである。

**地域の実情に合わせた**

**自殺対策を進めよ**

民主クラブ 森 たかゆき



日本の自殺者は年間3万人を超え20代・30代では死因のトップという状況だ。自殺対策基本法制定から4年、地域の実情に合った自殺対策が求められる中、昨

年の中野区の自殺者は81名にのぼる。東京都が申請を

**区 長**

防事業講演会の開催に、この基金を活用することとしている。また、区職員や福祉・介護従事者などを対象とした研修を実施し、その後の地域ゲートキーパーの輪の拡大を検討している。

**区 長**

①家庭ごみ有料化の検討が話題になってから長い時間がたつ。実施までの具体

検討していく。

誘致し、その端末で住民票や印鑑証明書の交付が受けられれば、買い物もでき、区民も喜ぶ。機能導入と誘致計画を推進してはどうか。

①家庭ごみ有料化の検討

間がたつ。実施までの具体

(次頁に続く)

的なスケジュールはたてているか。②ごみの総量抑制を有料化の目的として挙げているが、その減量効果は限定的と言われ、その一方で、不法投棄や収集コスト増加が懸念されている。有料化は時期尚早では。③費用負担公平化の観点からも、区民負担でなく、拡大生産者責任を求めるべきでは。

区長 ①ごみの減量や資源化に向けた取り組み全体の指針の案がまとまり次第お示ししたい。②先行事例からも有料化導入の課題は認識している。プラスチック製容器資源化などにより減量成果を上げてきたが、発生抑制の強化手段として有料化を検討している。③全国市長会等を通じて、責任徹底を強く主張しており、今後もその方向で取り組む。

### 住民基本台帳カードの安全性を高め活用に努めよ

自由民主党議員団 ひぐち 和正



住民基本台帳カードは、本人確認の証明として、また、各種手続きに係る区民負担の軽減のために開発され、確定申告の電子申請をはじめ利便性を高めている。しかし、最近、他人になりすまし、不正取得したカードの悪用でなりすまされた人に被害を与える事件が都内で発生した。①中野区でも事件が起こったが、事件発覚後、カードの安全性確保のため区がとった対策は。②何ら落ち度のない被害者に対する区の対応は。③カードには多様な用途があるが、区によるカードの加入促進対策は。④コンビニエンスストアでの、カードを使った証明書の自動交付の開始が見込まれているが、さらに区内商店街との連携でカードにポイント機能を

付加しては。⑤区のカード活用構想は。

区長 ①本人確認に必要な書類を従来の1点から2点に増やし、確認を厳密化した。また、カードの即日交付者へ確認通知の発送を始めた。②カードの無効告示などで被害拡大を防ぐほか、不正契約の解除方法を被害者に連絡する。③転入者へのチラシ配布、HP上でのPRなどを行っている。④先行事例を検討していききたい。⑤カードの普及による区民の利便性向上とまちの活性化を目指し、検討・取り組みを進めたい。

地域によるミニリーダー講習会などに積極的支援を行うミニリーダー講習会・キャンプは地域の信頼でき

### 高齢者が安心して住める住宅を整備せよ

公明党議員団 平山 英明



①UR都市機構によると、野方団地の建て替えは用途地域や道路付けに問題があり、整備方針が策定されていないとのことだが、区長の認識は。②野方駅や商店街、バスロータリーを含む野方駅周辺のまちづくりを、URもメンバーに入れて推進すべきではないか。③野

方団地建て替えの際には、敷地内に保育園や介護施設を併設し、住宅棟の低層階はケア付き高齢者専用賃貸住宅に、高層階はファミリー向け住宅にしてはどうか。④都から移管された区営住宅で、加齢や病気により1階への住み替えを希望する場合、移管前からの居住者

は都営住宅への住み替えが認められる。移管後の居住者についても対象にすべきではないか。

区長 ①野方団地は全面建て替えの方針で、平成30年度までに約半数に着手する予定と聞いている。URの検討状況を勘案しつつ区として必要な働きかけを行っている。②野方駅周辺については、住民がまちづくり勉強会を立ち上げており、URとの関係も考慮して対応していきたい。③U

### 平成21年度決算と今後の財政見通しを問う

自由民主党議員団 北原 ともあき



平成21年度決算では、単年度収支が4年連続でマイナスとなり、実質単年度収支についても平成14年度以来のマイナスとなった。財政的観点から危険水域と言わざるをえない。区ではどう分析、評価しているのか。

区長 単年度収支、実質単年度収支のマイナス要因は、景気低迷の影響による歳入が当初想定を下回ったことが大きい。今後とも財政指標を注視し、的確に将来財政状況を予測し、より計画的に財政運営を行っていききたい。

ターへの転換経費など10か年計画(第2次)の中で、財政フレームの検討を行っているが、区の財政見通しはどうか。また、厳しい財政状況の中で持続可能な財政運営をどう実現するのか。

区長 10年間の財政フレームに基づき、計画的に執行していく。また、基本的な収入を中長期的に見積もり、一般財源の支出については、その範囲に収まるよう、新規・拡充事業の財源は在来事業の見直しによって生みだすことを徹底する。その上で、景気変動に対しては、年度間調整のための財政調整基金の節度を保った活用により、投資的事業は、特定目的基金や、

持続可能な財政運営を

施設の老朽化に伴う施設改修費、すこやか福祉セン

Rでは、高齢者の安心居住や福祉・医療など、地域の多機能拠点として新たな方向性を検討するとしており、検討の推移を見守っていく。

④区営住宅間での住み替えで対応できないときは、都への働きかけを検討する。

野方駅の駅舎整備にあわせ

太陽光パネル設置や壁面緑化が行われる。そこで、商店街を含む野方駅周辺を「中野区の環境対策シンボル地域」と位置づけ、太陽光パネルや風車の付いたLED街路灯を設置するなど、商店街を巻き込んで環境対策の取り組みを行ってはどうか。②野方駅駅舎が新しく生まれ変わるのに合わせ、「環境とユビキタス」をキーワードに野方駅周辺に公衆無線LANを整備するな

ど、地域や商店街と一体となって地域活性化の取り組みを進めてはどうか。

区長 ①商店街の取り組みについて、区として応援できることを考えていく。②まちなかでの公衆無線LANサービスをはじめ、ユビキタスのまちづくりをどう考えていくか、検討の中で位置づけていきたい。

公債費負担に配慮した上で起債の活用により、計画的な財政運営に努める。支援の必要な高齢者の熱中症対策に取り組め

①熱中症にかかってしまった方の緊急搬送は消防署在宅などで亡くなった方の状況把握は警察であるが、区はそのような実態をどの程度把握しているのか。②熱中症にかかる危険性が高い、ひとり暮らしの高齢者等のために、緊急、予防的に特別養護老人ホームのベッドを活用して行っている高年齢者緊急一時宿泊事業などを夏季限定で活用し、対応することはできないか。

区長 ①中野・野方両消防署から報告は受けているが、死亡も含めた区民全体の熱中症患者数の把握は難しい。②緊急一時宿泊事業で確保しているのが1床で多くの需要があった場合

現在の子どもの手当は、海外に子どもを残して日本にきた外国人には支給され、日本に子どもを残して、外国で働く日本人には支給されないなど、不公平な制度である。①海外監護の証明書類の審査に、自治体職員は多大な労力と時間を取られ、トラブルも発生している。②子ども手当の財源確保のために年少扶養控除の廃止を決定している。しかし、子ども・男女共同参画調査会の試算では、廃止された

場合、年収800万円以下の世帯で月額1千〜6千円の負担増と想定している。今後、予算編成過程で、結論が二転三転することも予想され、実務を担う自治体に多大なしわ寄せが来る可能性も強く懸念される。子ども手当に対する区長の見解は。また、厳しい態度で国に要望すべきではないか。

区長 ①書類確認などに多大な時間を取られているが、大きなトラブルは起きていない。②国の財政状況を考えれば、子どもたち

### 「子ども手当」を問う

自由民主党議員団 吉原 宏



現在の子どもの手当は、海外に子どもを残して日本にきた外国人には支給され、日本に子どもを残して、外国で働く日本人には支給されないなど、不公平な制度である。①海外監護の証明書類の審査に、自治体職員は多大な労力と時間を取られ、トラブルも発生している。②子ども手当の財源確保のために年少扶養控除の廃止を決定している。しかし、子ども・男女共同参画調査会の試算では、廃止された



に大きなつけを回すことになるのは明らかである。即刻廃止すべき事業だが、来年度も実施するのなら、全額国庫負担とすべきである。

中野区共同住宅等指導要綱の条例化を進めよ

先の中野区住宅政策審議会「中野区共同住宅等建築指導要綱の条例化に際して盛り込むべき内容について」の答申が示されたが、①条例化にあたっては、現

行の指導要綱をどう見直すつもりか。②ごみ出しのルールや、各住戸の表札の掲示を条例に盛り込むべきと考えるかどうか。③ネットショッピング利用者の増加で、道路が狭い中野区内では、宅配便の車の停車により通行が阻害され、特に緊急車両の通行には問題がある。今回の条例化で何らかの対策がとれないか。④区内の建築業界などの意見も十分に聞くべきではないか。

区長 ①最低住戸面積の引き上げなどの新たな課題への取り組みなど、答申で示されている内容に沿って、見直し内容を検討したい。②条例に盛り込む方向で検討する。③サービス車両の出入りする頻度の高い、一定規模以上の集合住宅については、車寄せなどを設ける規定を盛り込む方向で検討したい。④関係する方面への説明や意見の求め方など、工夫したい。

### 障害を持つ子どもへの積極的な支援を進めよ

無所属 佐藤 ひろこ



①障害を持つ子どもやその家庭を支援するための施策を、地域子ども家庭支援センターや、すこやか福祉センターで積極的に行うべきでは。②地域で共に育つように、保育園や幼稚園への障害児の受け入れを進めるべきでは。③障害のある

子どもと家庭への支援に対する区長の基本姿勢を伺う。区長 ①地域の実態に合った支援策を、具体的に検討する。②保育園では定員に受け入れていく。私立幼稚園は、園ごとに支援のあり方を検討したい。③障害の有無に関わらず、

共に地域で過ごせるよう必要な体制を整備していく。絆をつなぐ支えあいの仕組みづくりを図れ

区民活動センターが支えあいの地域拠点として機能するための体制や、担当職員配置をどのように考えているのか。区長 センターでは支えあいのコーディネート役の職員配置を検討している。

### 給食調理室設備を改善せよ

無所属 むとう 有子



保育園給食にクロゴキブリの卵が混入する事故が発生した。卵は食事を盛った食器を載せたワゴンを一時保管する受け渡し口内の配膳棚裏から落下し、混入した可能性が高いとされた。

受け渡し口の扉は、立て付けが歪み1cmもの隙間があり、害虫の出入りが自由であった。受け渡し口扉の修理や変更、全体のステンレス化、扉付き密閉型ワゴン導入、ドライシステム化な

ど改修計画を立て、望ましい調理室へ改修すべきでは。区長 配膳方法の改善や最適な器具類の導入を進め安全性を高めていく。建て替え民営化に併せてドライシステム化も進めていく。水銀濃度に法規制を求めよ



足立清掃工場他で自己規制値を上回る水銀が検出され、焼却炉を停止した。自己規制による管理ではなく、国に排ガス中の水銀濃度の法規制を求めようか。区長 区として国に法規制を求めよう考えはない。

### 繰り返される計画見直しは行政コストを意識せよ

無所属 近藤 さえ子



見通しの甘い計画を作り、状況が変わると作り直すということの繰り返しは、行政コストの無駄である。①かかった人件費はいくらか。②無駄を削るための目標体系の見直しは、国の事業仕分けと同様に区民に見える形の作業とすべきでは。

区長 ①人件費については、既定の職員数の中で行ったものであり、新たなコストとしての算出はしていない。②部分的な作業で事業の適否を評価する事業仕分けの手法を導入する考えはない。

柔道の必修化にあたっては十分な安全配慮を。柔道は、他のスポーツに比べて死亡につながる重大な事故が多発している。24年度からの武道必修化により、多くの生徒が柔道を行うこととなるが、どのような安全配慮をするのか。教育長 畳の配置など環境面の配慮や、生徒に対する丁寧な事前指導を行っている。

### 災害ボランティア研修の支援・充実を

無所属 つばい えみ



平成17年の大水害の際、中野区社会福祉協議会の災害時の登録ボランティアが集まらず、制度として機能しなかった。災害ボランティアとの関係継続、人材確保のための研修に対して、区としても、十分な支援をすべきである。区の見解は、

区長 研修が充実するよう、積極的に支援する。地震災害への備えを

①総合防災訓練に多くの区民が参加しやすいよう、災害時の調理訓練や衣類などを活用した応急手当の方法など、訓練内容を工夫す

べきでは。②震災に関する区民向け冊子は、小さく見づらい。防災地図を大きくし、防災関係機関などの記載を増やすべきではないか。③AEDの使用方法など、避難者向け手引きを作成し、避難所備蓄倉庫に備えては。区長 ①提案も踏まえ、訓練内容を工夫したい。②冊子を改定する際、指摘の点も踏まえ、検討したい。③今後研究していきたい。

### 持続可能な区政運営への具体的な取り組みを問う

無所属 いながき じゅん子



①事業仕分けではなく外部評価制度を続けるならば、コスト削減額と事業改善成果をもっと分かりやすく区民に提示すべきでは。②今後20年間で区有施設の改修改築経費は1千億円以上が

見込まれ、現状の施設数ではすべてに対応していくことは困難であると施設白書に明記しながら、具体的な改善計画が出されていない。早急に策定し、実行すべきでは。③中野駅周辺再開発

### すこやか福祉センターの機能を問う

無所属 林 まさみ



①ひきこもりなど社会からの孤立や、孤独死を防ぐため、支援の強化が必要だ。すこやか福祉センターが地域で見守る人と関係機関をつなぎ、情報の共有を図るべきだ。そのためには、住民も参加して、見守られる側の目線で「支えあいマップ」を作成すべきではないか。②中部すこやか福祉センターは8億円をかけて整備したが、長期的な視点に立って維持管理費など、建て替えとの比較はしたのか。区長 ①マップづくり

は地域の実情把握に有効であり、よりよい手法を地域に紹介していく。②運営費は改修、建て替えとも同じ。耐用年数は改修の場合20年程だが、使用年数と工事費を勘案、比較し改修とした。住民主体のまちづくりを

まちづくりには住民参加と協働が必要だ。参加を後押しする条例を制定しては。区長 住民参加を促し、よりよいまちを実現するための手続きを定めていく。

### 中野区議会定例会（一般質問）をテレビ放送しています。

中野区議会では、JCN中野（シティテレビ中野）で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

【問合せ】区議会事務局（電話3228-5585）

# 平成21年度

# 決算を問う



## 総括質疑

## 決算特別委員会

決算特別委員会では、9月24日から9月29日までの4日間、20人の議員が決算全般について、質疑を行いました。

### 中野新橋駅バリアフリー化

問 駅の隣接用地のビルを解体しているが、東京メトロが用地買収し、駅舎を改築する計画はあるのか。

答 用地買収が終了し、所有権が移転したため、改築予定と認識している。

問 男女共用トイレから多機能トイレへの改修、駅舎のバリアフリー化を東京メトロに積極的に働きかける必要があるのではないか。

答 駅舎の改修は、駅舎の解体と同時に行う必要がある。また、バリアフリー化については、東京メトロと連携して取り組んでいく。



自由民主党議員団  
高橋 ちあき

問 早期整備に向け、積極的に働きかけていきたい。

答 地域の安全で安心な暮らしを支えるため、区と警察署、地域の防犯活動団体が連携して取り組んでいく。

問 青色灯防犯パトロールカーの運行、防犯パトロール団体の活動支援などに取り組んでいる。

答 職員の危機管理意識は

高まっているのか。

答 研修やマニュアルの整備を通じて、高まっている。

問 21年度の参加者数は、前年度より大幅に減少している。行政評価結果では、増加に向けた改善が必要となっているが、その方策は。

答 土・日曜日の開催や多数の区民が参加する行事との連携などを考えている。

問 今後の質疑項目

◆平成21年度の決算について

今後検討していきたい。

女性特有のがん検診

問 区は国の補助を活用して、女性特有のがん検診事業を平成21年度から実施し、5年間は継続するとしているが、大丈夫か。

答 5年間は必ず実施していく。

一時保育と定期利用保育

問 一時保育を就労目的でも利用できるようにすべきではないか。

答 区立保育園の稼働率の現状では難しいが、私立保育園では若干余裕がある。今後協議をしていく。

問 東京都では2分の1の助成事業である、定期利用保育事業を推進している。こうした補助事業を活用し、保育サービスを充実させるべきではないか。

答 区立保育園については2園のみで実施し、その他は空き利用であるため、早急には難しいが、私立保育園の活用についても検討していきたい。

### 地域センターの再編

問 再編にあたりコンビニの端末機から諸証明を交付することを検討している。高年齢者の利便性を考慮するならば15の区民活動センターで窓口サービスを継続すべきでは。

答 今後の安定的・効率的な区政運営には、コンビニなどの民間活力を生かした業務改革が不可欠で、窓口サービスの継続予定はない。

問 再編後のセンターでの業務運営分担と担い手は。

答 再編方針どおり、区は民間団体に施設の管理・貸出業務を、運営委員会に自治活動の推進・地域団体の連携促進業務を委託する。

問 関連のある業務を分割し、運営を委託することは現実的でなく、一体化した直営による運営を区が継続すべきでは。

答 各業務の委託は民間団体等の特徴を生かした円滑な運営につながる。

問 業務の委託化により、区はその指揮命令系統に関

係ではないか。

答 区立保育園については2園のみで実施し、その他は空き利用であるため、早急には難しいが、私立保育園の活用についても検討していきたい。



日本共産党議員団  
長沢 和彦

われなくなる。センターの円滑な運営には区による指揮命令の管理が必要だが、偽装請負にはならないか。

答 受託先がそれぞれ責任をもって業務履行するため、偽装請負にはあたらない。

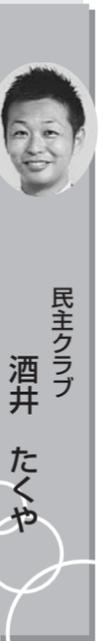
問 国は1学級30人に向け、段階的に教職員定数改善を計画しているが、区はどのように取り組むのか。

答 国・都の動向を注視し、必要学級数試算などを行う。

問 国が計画している35人、30人学級が現実化した場合、40人からなる学級数を前提とする区の再編計画は根拠から崩れるのでは。

答 再編計画では40人学級が前提だが、単なる学級数だけでなく、集団での活動などを通じた学校教育の充実を目指している。

中野区議会では、地球温暖化防止のため軽装を実施しています。



民主クラブ 酒井 たくや

トランス脂肪酸の危険性

**問** トランス脂肪酸の摂取は心身のさまざまな疾患の原因になるとの報告があり、諸外国では厳しい表示規制がある。日本食品安全委員会の報告でも、一般的な食生活に加え、脂肪の多い菓子類の過剰摂取により、平均を上回る摂取の可能性を指摘している。菓子類は、

**答** 子どもが好むものも多く、危険性を啓発すべきでは。さまざまな機会でも、パランスの良い食生活について周知を図っている。

**問** 学校や保育園の給食における取り組みは。

**答** 学校給食は献立作成時に、脂肪の過剰摂取を避け、脂肪酸の種類にも配慮している。保育園でも摂取量など十分注意を払っている。



自由民主党議員 内川 和久

住基カードの不正取得

**問** 杉並区では、偽造免許証を見分けるソフトを導入するというのが区の考えは。

**答** ソフトの活用を含め、厳重なチェックを考える。

**問** 他区では、ホームページのトップで事件の概要や注意喚起を掲載している。対応策など区も丁寧な内容の掲載はできないか。

**答** 掲載時期が遅かった教訓を踏まえ周知の仕方など、認識を持って公表していく。

**問** 事件に危機管理分野はどのように関わったのか。

**答** 中野区の被害を受け、各区の被害状況を調査した。目標に、職員の危機管理意識が醸成され、事件発生時に適切な対応がされているとあるができていないか。

私道舗装整備費用助成

**問** 全額補助から、一部所有者負担に変更した理由は。

**答** 受益者負担と、区の経費削減を図ったものである。

**問** 公共施設への接続や、通学路など、一定条件を満たす場合、他区では全額助成の例もあるが、どうか。

**答** 一定条件を満たす私道については研究していく。

投票率向上への取り組み

**問** 棄権が区長選挙で7割、区議選挙で約6割になる。棄権する人の年代の把握は。

**答** 20代から30代前半の若年層の投票率が極めて低い。

**問** 若年層に対する投票への働きかけをすべきでは。

**答** 改造啓発車の巡回など、若者への啓発を視野に入れた取り組みを行っている。



公明党議員 岡本 いさお

アール・ブリュット

**問** アール・ブリュット・ジャポネ展(日本人障害者の生の芸術作品展)がフランスで開催され、区民の作品も展示されている。作品展開催や区民の作品が展示されていることを、区報やHPで紹介してはどうか。

**答** 作品展で区民の作品が高い評価を受けていることは承知しており、区報などでPRできるか検討したい。

**問** 障害のある方が集まり、創作活動を行っている。創作活動が広く知られるために、作品を展示する機会や施設、アール・ブリュット美術館設置への情報提供などの支援を行うべきでは。

**答** アール・ブリュットは新しい可能性を持った大変素晴らしい美術と考えている。作品展示の参加の呼びかけや普及、展示に活用できる場所などさまざまな相談を行っている。美術館設置については、設置する団体などと情報交換し、協力していきたい。

**文化・芸術のまちづくり**

**問** 中野らしい文化・芸術を創造発信する総合的な推進体制の検討状況は。

**答** 教育や産業振興など行政には多様な活動があり、文化・芸術もさまざまな場面に関わるため、総合調整する組織を位置付けている。

**問** 文化・芸術を一元的に管理する総合的な芸術推進組織を設置してはどうか。

**答** 提案の趣旨も含めて文化・芸術について、仕事の中で位置付けを改めて見直し検討していく。

**問** 阪神・淡路大震災から15年が経ち、倒壊した建物から飛散したアスベストによる中皮腫や肺がんが発症している。このような被害を減らすため、震災時の従事者や避難者用に防じんマスクを配備すべきでは。

**問** 阪神・淡路大震災から15年が経ち、倒壊した建物から飛散したアスベストによる中皮腫や肺がんが発症している。このような被害を減らすため、震災時の従事者や避難者用に防じんマスクを配備すべきでは。

**問** 防じんマスクの備蓄にRしてはどうか。

**答** 解体現場とは状況が異なるため、研究していく。

**問** 家庭における防災対策として、マスクの常備をPRしてはどうか。

**答** 防じんマスクの備蓄について、啓発を検討する。

**問** 保育園は2次避難場所として、利用が見込まれているが、民営化した4つの保育園は建物が老朽化している。都の補助金を活用した改修を促してはどうか。

**答** 運営する社会福祉法人の意向を踏まえ、補助制度の活用を含め支援していく。

**問** 施設整備時の設計施工点検の新設された母子生活支援施設の2階には、障害者の方の利用も想定されるが手すりがない。設計施工の



日本共産党議員 山口 かおり

国民健康保険料算定方式の変更

**問** 来年度の保険料算定方式が変更となり負担増になると聞く。区長会で検討されている検討経過を、議会に報告すべきではないか。

**答** 現在検討中であり、決まり次第、情報提供したい。

**問** どの程度の負担増か。

**答** 23区全体の検討の中で試算をしている。

**特定健診受診料**

**問** 国保特定健診が有料なのは中野区と練馬区だけである。受診率向上のために無料化を検討すべきでは。

**答** 負担の公平性の観点から、一定の費用負担をお願いしている。

**問** 認証保育所で保育料の補助を受けている世帯の8割は認可保育園より重い負担を負っている。補助の拡充を図れないか。

**答** 今後の国による新たな給付の動向を見ながら総合的に判断していきたい。

**保育園給食**

**問** 民間事業者に給食の業務委託を行なった保育園で、異物混入事故が起こっている。他にも事故があったと聞くが、委託業者に問題はなかったのか。

**答** 事業者側の作業手順が



民主クラブ のづ 恵子

震災時のアスベスト対策

**問** 阪神・淡路大震災から15年が経ち、倒壊した建物から飛散したアスベストによる中皮腫や肺がんが発症している。このような被害を減らすため、震災時の従事者や避難者用に防じんマスクを配備すべきでは。

**問** 阪神・淡路大震災から15年が経ち、倒壊した建物から飛散したアスベストによる中皮腫や肺がんが発症している。このような被害を減らすため、震災時の従事者や避難者用に防じんマスクを配備すべきでは。

**問** 防じんマスクの備蓄にRしてはどうか。

**答** 解体現場とは状況が異なるため、研究していく。

**問** 家庭における防災対策として、マスクの常備をPRしてはどうか。

**答** 防じんマスクの備蓄について、啓発を検討する。

**問** 保育園は2次避難場所として、利用が見込まれているが、民営化した4つの保育園は建物が老朽化している。都の補助金を活用した改修を促してはどうか。

**答** 運営する社会福祉法人の意向を踏まえ、補助制度の活用を含め支援していく。

**問** 施設整備時の設計施工点検の新設された母子生活支援施設の2階には、障害者の方の利用も想定されるが手すりがない。設計施工の

区議会だより についてのご意見・ご要望は、  
区議会事務局まで  
〒164-8501 中野区中野4-8-1  
電話 3228-5585 FAX 3228-5693  
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています  
贈らない 求めない 受け取らない

十分にできなかった。再発防止に向け、改善の徹底を図ったところである。

**問** ジョブコーチ体制の強化

**答** 障害者福祉事業団のジョブコーチの体制を強化し、精神保健福祉士を配置するために、非常勤の常勤化を検討できないか。

**問** 常勤のジョブコーチも精神保健福祉士の資格取得に熱心に取り組んでいると聞いており、区としても期待しているところである。

**問** 入居者の居室のため、手すりを設置しなかった。今後の課題としたい。

**問** 中部すこやか福祉センターは、福祉の中核となる施設であり人に優しい施設であるべきだが、案内表示が分かりづらい。設計から施工まで任せっきりだったのではないか。

**答** 設計施工一括方式で整備したが、区が全体を管理して進めてきた。





自由民主党議員団  
大内 しんじ

民間委託の活用

**問** 職員二千人体制の見通しが立ってきた今、区は、今後の民間委託の活用をどのように考えているのか。

**答** 区民サービス向上と経費節減を図る上で、継続的な活用が必要と考えている。

**問** 職員削減のためではなく、区民サービスの充実と

民間委託の活用

この視点に立ち、施策に民間委託を活用すべきでは

全く同感である。政策立案などは「職員」という

固定的な考え方もあるが、

区民にとっていい施策を進める上では、民間の力を活用する場面がもっと出てくるのではないかと考える。

**問** 野方図書館の閲覧室の増設

**問** 図書館の閲覧室は、利用率が高く、野方図書館でも、非常に不足している。工事中のエレベーター設置に併せて、増設できないか。

**答** 閲覧機能の充実は課題であり、その点においては、いい着眼かと思う。前向きに検討したい。

**問** (仮称)区民活動センター

**問** 野方地域センターの3

野方図書館の閲覧室の増設

図書館の閲覧室は、利用率が高く、野方図書館でも、非常に不足している。

工事中のエレベーター設置に併せて、増設できないか。

閲覧機能の充実は課題であり、その点においては、いい着眼かと思う。前向きに検討したい。

(仮称)区民活動センター

野方地域センターの3

階に区民活動センターを設置する案で進んでいるのか。

運営委員会、役員会に提示させていただいた。

一旦、案が地域に出してしまうと固定してしまう。

広い1階部分を活用するなど、柔軟に対応すべきでは

1階部分への設置については、関係者、地域の声を聞きながら進めたい。

野方図書館の閲覧室の増設

図書館の閲覧室は、利用率が高く、野方図書館でも、非常に不足している。

工事中のエレベーター設置に併せて、増設できないか。

閲覧機能の充実は課題であり、その点においては、いい着眼かと思う。前向きに検討したい。

(仮称)区民活動センター

野方地域センターの3

階に区民活動センターを設置する案で進んでいるのか。

運営委員会、役員会に提示させていただいた。

一旦、案が地域に出してしまうと固定してしまう。

広い1階部分を活用するなど、柔軟に対応すべきでは

1階部分への設置については、関係者、地域の声を聞きながら進めたい。

野方図書館の閲覧室の増設

図書館の閲覧室は、利用率が高く、野方図書館でも、非常に不足している。

工事中のエレベーター設置に併せて、増設できないか。

閲覧機能の充実は課題であり、その点においては、いい着眼かと思う。前向きに検討したい。

(仮称)区民活動センター



自由民主党議員団  
山崎 芳夫

聖域なき事業・契約見直し

**問** 事業部自らが委託契約について、小さな額から検証しないかぎり、大きな削減にはつながらないと思うが、実績チェックや契約のあり方に問題がある。厳しい環境が続く中、聖域を外して、必要な事業の精査、

聖域なき事業・契約見直し

事業部自らが委託契約について、小さな額から検証しないかぎり、大きな削減にはつながらないと思うが、実績チェックや契約のあり方に問題がある。厳しい環境が続く中、聖域を外して、必要な事業の精査、

委託の再検討を進め、健全な財政運営に取り組みべきと思うが、区長の決意は

一般財源の歳入歳出規模を650億と定めて、事業を絞り込むことは容易ではないが、実現しない限り、

持続可能な区政運営は難しい。聖域なく見直し、効率的・効果的予算執行が

今後の平和が担保でき

区政の再検討を進め、健全な財政運営に取り組みべきと思うが、区長の決意は

一般財源の歳入歳出規模を650億と定めて、事業を絞り込むことは容易ではないが、実現しない限り、

持続可能な区政運営は難しい。聖域なく見直し、効率的・効果的予算執行が

今後の平和が担保でき



自由民主党議員団  
市川 みふる

旧桃丘小学校の活用策

**問** 旧桃丘小を表現活動の稽古場などに使用するというが、周辺地域との関係は

**答** 一定の理解と協力が必要と考えている。

**問** 理解を得て進めないと騒音などの不服申し立てが起こる可能性もあるのでは

旧桃丘小学校の活用策

旧桃丘小を表現活動の稽古場などに使用するというが、周辺地域との関係は

一定の理解と協力が必要と考えている。

理解を得て進めないと騒音などの不服申し立てが起こる可能性もあるのでは

法律上は可能である。

交流拠点の確保など、地域の要望を受けとめる素地はあるのか。地域と合意形成を図り進めるべきでは

意見交換の場などを設け相互理解を深めたい。

今のスケジュールでは地元の声を聞く時間が短い。拙速に進めるべきではない。

旧桃丘小学校の活用策

旧桃丘小を表現活動の稽古場などに使用するというが、周辺地域との関係は

一定の理解と協力が必要と考えている。



無所属  
佐藤 ひろこ

公民連携

**問** 公共施設の老朽化対応は、公民連携の手法の検討が必要である。施設の最適

**答** 現在の施設白書の改定

公民連携

公共施設の老朽化対応は、公民連携の手法の検討が必要である。施設の最適

現在の施設白書の改定

中野駅周辺まちづくり推進会議設置要綱に原則非公開の条文が盛り込まれた。

中野駅周辺まちづくり推進会議設置要綱に原則非公開の条文が盛り込まれた。

外部評価のあり方

施策の評価は、結果を明快に示す制度にすべきだが、ABC評価をせずにコメントに変更した理由は

点数付けが難しく改善内容のコメントを重視した。

公民連携

公共施設の老朽化対応は、公民連携の手法の検討が必要である。施設の最適

現在の施設白書の改定



無所属  
むとう 有子

学校・保育園給食

**問** 91年に学校給食にパス乳使用を求める請願を全会一致で採択したが、いまだ

**答** 現在使用の考えはない。

学校・保育園給食

91年に学校給食にパス乳使用を求める請願を全会一致で採択したが、いまだ

現在使用の考えはない。

導入されない。パス乳は、低温殺菌のため栄養素が壊れず、アレルギーも少ない。農林水産省は、補助金を来年度予算の概算要求に盛り

込む決定をした。この機に学校での導入を検討しては

補助金の内容など、国の動向を注視していきたい。

保育園ではどうか。

現在使用の考えはない。

外部評価のあり方

施策の評価は、結果を明快に示す制度にすべきだが、ABC評価をせずにコメントに変更した理由は

点数付けが難しく改善内容のコメントを重視した。

公民連携

公共施設の老朽化対応は、公民連携の手法の検討が必要である。施設の最適

現在の施設白書の改定

中野駅周辺まちづくり推進会議設置要綱に原則非公開の条文が盛り込まれた。

外部評価のあり方

施策の評価は、結果を明快に示す制度にすべきだが、ABC評価をせずにコメントに変更した理由は

点数付けが難しく改善内容のコメントを重視した。

公民連携

公共施設の老朽化対応は、公民連携の手法の検討が必要である。施設の最適

現在の施設白書の改定

中野駅周辺まちづくり推進会議設置要綱に原則非公開の条文が盛り込まれた。

外部評価のあり方

施策の評価は、結果を明快に示す制度にすべきだが、ABC評価をせずにコメントに変更した理由は

点数付けが難しく改善内容のコメントを重視した。

公民連携

公共施設の老朽化対応は、公民連携の手法の検討が必要である。施設の最適

現在の施設白書の改定

中野駅周辺まちづくり推進会議設置要綱に原則非公開の条文が盛り込まれた。

外部評価のあり方



無所属  
近藤 さえ子

校庭・屋上の芝生化

**問** 北原小学校は7500万円をかけて校庭と屋上を芝生化した。芝生の維持管

**答** 現在使用の考えはない。

校庭・屋上の芝生化

北原小学校は7500万円をかけて校庭と屋上を芝生化した。芝生の維持管

現在使用の考えはない。

導入されない。パス乳は、低温殺菌のため栄養素が壊れず、アレルギーも少ない。農林水産省は、補助金を来年度予算の概算要求に盛り

込む決定をした。この機に学校での導入を検討しては

補助金の内容など、国の動向を注視していきたい。

保育園ではどうか。

現在使用の考えはない。

外部評価のあり方

施策の評価は、結果を明快に示す制度にすべきだが、ABC評価をせずにコメントに変更した理由は

点数付けが難しく改善内容のコメントを重視した。

公民連携

公共施設の老朽化対応は、公民連携の手法の検討が必要である。施設の最適

現在の施設白書の改定

中野駅周辺まちづくり推進会議設置要綱に原則非公開の条文が盛り込まれた。

外部評価のあり方

施策の評価は、結果を明快に示す制度にすべきだが、ABC評価をせずにコメントに変更した理由は

点数付けが難しく改善内容のコメントを重視した。

公民連携

公共施設の老朽化対応は、公民連携の手法の検討が必要である。施設の最適

現在の施設白書の改定

中野駅周辺まちづくり推進会議設置要綱に原則非公開の条文が盛り込まれた。

区議会各党派のEメールアドレス

- 自由民主党議員団 jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
- 公明党議員団 kugidan@nakano-komei.net
- 日本共産党議員団 jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
- 民主クラブ info@min-c.org

ご利用

●声の区議会だより  
目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したカセットテープ「声の区議会だより」を発行しています。  
郵送により無料でお届けします。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話3228-1558)まで。  
また、地域センター、区立図書館、障害者福祉会館などで貸し出しもしています。  
視覚障害者の方へお知らせください。

# 平成21年度 決算に対する 各党派の見解

## 厳しい財政状況だが、健全化を図れ

自由民主党議員団

平成20年から始まった世界金融危機に端を発し、平成21年度の財政状況に厳しい影響がある中、緊急経済・雇用対策を展開しました。また、地域経済に大きく対応すると共に、新型インフルエンザ対策や高齢者健診の検査項目の追加など区民の健康を守る施策の充実を図りました。さらに、野方駅整備や警察大学校等跡地の都市計画道路整備など将来を見据えた取り組みを進めてきたこと、街路灯のLED化や公園内灯の省エネ化など環境対策にも成果を上げてきたことも評価いたします。

しかし、改善すべき点も多く、指摘する点が多々あります。委託費については、その必要性並びにチェックのあり方は直ちに検証し改善すべきです。不用額については、計画や見通しの甘さによる執行率の低下は改善していく必要があります。予算計上した事業は、進捗状況や制度の運営状況に注視して、予算の適切な執行に努めるべきです。

そして、審議会・審査会などの委員報酬や非常勤職員の報酬については、継続的に報酬額を見直すなど、適切に運営していくために、常に改善を図る必要があります。

最後に、現在の財政状況を踏まえ、財政指数を一層注視し、経費節減に努めるとともに、起債や基金の計画的な活用など、財政の健全性を確保していくことを強く求めます。

## 不況と失政から区民生活を守れたか

日本共産党議員団

経済危機が区民生活を襲い、09年度一般会計決算は、歳入では区民税と特別区交付金の減収にその影響が現れました。政府が続けてきた大企業と大資産家向けの減税政策による失政が一層厳しさを増幅させたといえます。

歳出をみると扶助費、中でも生活保護費が増加し、今後更に増え続けることは必至です。ここでも当時の政府が進めた雇用破壊や社会保障費の削減と負担増が、生活基盤を崩した影響がみとれます。それだけに、区民生活を守ることを最優先に予算を組み、執行することが何より必要でした。

決算年度に小児予防接種支援や国の緊急雇用経済対策等を活用し、更に区独自の乗せを図り事業を実施したことは歓迎、評価できます。しかし、例えば、後期高齢者医療健診と特定健診、及びがん検診実施については、他区の全であるいは大半が自己負担無しであるのに対し、区は無料化に背を向け続けています。また、焦眉の課題であった保育待機児解消に真剣に応えようとしませんでした。一方で、中野駅周辺などの開発事業は温存して、予算執行しました。また、43億円と多額の不用額を生んだことは、単に執行上の工夫にとどまらず、予算編成での事業の見積もりや制度設計の検討の不備、更に、執行抑制により、財源確保を理由に区民施策に応えなかったことは問題です。

## 財源見通しを確実に施策の実施を

公明党議員団

平成21年度中野区普通会計決算は、特別区税や財政調整交付金が減少する中、歳入1229億円、歳出1213億円となり、ともに近年類のない大幅増の決算となった。

各種財政指標は、実質収支比率1・3%、経常収支比率87・5%、公債費比率9・3%と前年度より悪化しており、それぞれが特別区平均より悪い。事業執行内容については、景気の変動より区民生活を守るために、我が党が強く要望してきた緊急融資制度の拡充、プレミアム商品券支援、街路灯のLED化、高齢者の健診項目の拡充、女性特有のがん検診クーポン、小児予防接種の助成、新型インフルエンザ対策、私立幼稚園保護者補助金、小中学校の耐震改修、西武沿線まちづくりや防災公園整備等を講じたことは評価できる。しかし、待機児解消のための保育施設整備を進めてきたものの、景気を反映しての大幅な需要増加に追いついていない等の課題を残した。

今後の区税収入の推移を考察すれば、区の行財政運営を取り巻く状況は、更に厳しくなることが見込まれ、財政運営に一層の慎重さが求められる。

区民生活を守り支えていくための効果的な施策・制度設計と、将来負担を見据えた「選択と集中」による戦略的な財政運営、加えて、都市基盤整備の賢明な実施を強く望む。

## 緊張感をもって財政運営にあたれ

民主クラブ

平成21年度決算は、歳入、歳出とも1200億円を超え、その規模は最大となったものの、財政状況を示す各種指標は、前年度と比較しても急激に悪化しており、引き続き厳しい財政運営が求められると見られます。

こうした状況の中、区立小中学校のうち、耐震性能Bランクの校舎・体育館まで耐震補強工事を行ったこと、防犯カメラの設置補助、新型インフルエンザ対策ワクチン接種助成などの施策に加え、中野区政のBCP(中野区事業継続計画)の策定を行うなど危機管理対策に重点をおいたこと、また野方駅整備、西武新宿線沿線まちづくり計画の策定、東中野駅前広場及び線路上空の人工地盤整備など、区民要望の強い事業を確実に進めたことを評価します。さらに、離職者への対策として、生活相談、住宅手当相談やハローワークの協力による就職相談等の総合窓口を設置したことは、生活者の立場に立った、タイムリーな事業でした。

一方で前年も問題になった不用額の多さについて、本年も各分野で、執行率の低い事業が散見されました。予算段階での確実な見積もりが必要で、経済状況が厳しい折、限られた財源をより有効に生かすことはもちろんのこと、自治体として為すべき徴収対策に、着実に取り組んで行くことを求めて行きます。

### キッズページ

みんなごみてね 「わたしたちの中野区議会」

中野区議会ホームページのキッズページでは、議会のしくみをわかりやすく説明しています。ホームページの「わたしたちの中野区議会」の中に掲載しています。どうぞご利用ください。



### 中野区議会ホームページをご利用ください

中野区議会では、いち早く区民のみなさまへ情報をお届けするため、ホームページを開設しています。会議録、委員会資料、議員紹介、区議会からのお知らせなどがご覧いただけます。ぜひご利用ください。

# 第3回例会 可決した議案

## 区長提出議案

●平成22年度中野区一般会計補正予算(第2次)

歳入歳出にそれぞれ15億7241万4千円を追加計上するものです。これにより既定予算との合計額は、1007億9441万8千円となりました。

主な内容は、区立保育事業を実施するための旧中部保健福祉センター施設改修経費、認証保育所開設準備補助の増額(2園)、中野駅北口改札等改良工事に係る基本設計・実施設計経費の区負担金、(仮称)南部防災公園用地整備に伴う東京大学教育学部附属中等教育学校の体育館移転補償費及び財政調整基金積立金などです。

●平成22年度中野区用地特別会計補正予算  
歳入歳出にそれぞれ44億7351万円を追加計上するものです。これにより既定予算との合計額は、61億2151万円となりました。

●平成22年度中野区介護保険特別会計補正予算  
歳入歳出にそれぞれ4876万6千円を追加計上するものです。これにより既定予算との合計額は、170億5676万6千円となりました。

●中野区情報政策官設置条例の一部を改正する条例  
副区長の担任制の廃止に伴い、情報政策官の職務に係る規定を改めるものです。

●警察大学校等跡地地区仮称中央部防災公園整備工事請負契約  
警察大学校等跡地地区仮称中央部防災公園の整備工事を行うため、契約を締結するにあたり、議決をしたものです。

●中野区自転車駐車場条例の一部を改正する条例  
中野西自転車駐車場を有料制駐車場として設置するにあたり、その名称及び位置を定めるものです。

●中野区立児童館条例の一部を改正する条例  
キッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵台の設置に伴い、橋場児童館及び武蔵台児童館を、新しい中野をつくる10か年計画(第2次)に基づき沼袋西児童館を、それぞれ廃止するものです。

●中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例  
沼袋学童クラブ、丸山学童クラブ及び野方学童クラブを廃止し、新たに緑野学童クラブ及び平和の森学童クラブを設置するものです。

また、桃花学童クラブの分室及び武蔵台学童クラブの分室を廃止するとともに、桃花学童クラブ及び武蔵台学童クラブの位置を変更するものです。

●中野区立キッズ・プラザ条例の一部を改正する条例  
新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵台

新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵台

新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵台

クラブを設置するものです。

また、桃花学童クラブの分室及び武蔵台学童クラブの分室を廃止するとともに、桃花学童クラブ及び武蔵台学童クラブの位置を変更するものです。

●中野区立キッズ・プラザ条例の一部を改正する条例  
新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵

新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵

新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵

新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵

新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵

新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵

新たにキッズ・プラザ桃花及びキッズ・プラザ武蔵

台を設置するものです。

## 議員提出議案

●決議

(1件)前副区長に対する感謝状贈呈に関する決議

●意見書

(5件・次項に掲載)  
●議員の派遣について  
第21回東京都道路整備事業推進大会に議員を派遣します。

第21回東京都道路整備事業推進大会に議員を派遣します。

## 第3回例会 可決した意見書

◆離婚後の面会交流及び養育費の確保に関する意見書

離婚件数は年間25万組を超え、巻き込まれる子どもの数は年間24万人以上にもなります。離婚後の親子の問題として、面会交流と養育費があります。

離婚後の子の監護及び親権について定めた民法第766条、第819条には子どもと別居親との面会交流についての規定がなく、裁判所の調停で面会交流の取り決めを行っても、子どもを監護する同居親が面会交流を拒否すると、会うことはできません。子どもの権利条約には「締約国は、児童の最善の利益に反する場合を除くほか、父母の一方又は双方から分離されている児童が定期的に父母のいづれとも人的な関係及び直

接の接触を維持する権利を尊重する」と定められています。離婚が子どもにとって過度の心理的負担にならないように、さらには、子どもや別居親に対する人権侵害を防ぐために、面会交流について法律に規定されることが求められています。

策展開が必要で

よって中野区議会は国に対し、離婚後の面会交流について法律上の規定をするとともに、養育費の確保に向けた実効性のある施策の展開を求めます。

◆認可保育所への「直接契約方式」を導入しないことを求める意見書

平成22年6月18日に閣議決定された「新成長戦略」では、幼保一体化を含む制度改革の中で、利用者が自ら選択する事業者と契約をする利用者補助方式への転換が示されました。また、同年6月29日に少子化社会対策会議において決定された「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」では、利用者がサービスを選択できる仕組みにするため、市町村の関与の下、利用者と事業者の間での公的保育契約制度を導入することとしており、現在も、子ども・子育て新システム検討会議作業グループにおいて、制度の検討が続けられています。

平成23年中に法案提出が予定されておりありますが、いまだに区市町村の関与についての詳細は明らかになっていません。この「直接契約方式」が導入された場合、

保育所運営事業者が入所する子どもを選択するようになり、保育に欠ける要件をどのように公平に判断するのかといった問題や、障害などで特に支援を要する子どもが保育所へ入れないことが懸念されます。

これ以上の削減は到底認められるものではありません。

米価下落の原因は、米価下落と財政支出拡大の持続的連鎖が生じる不適切な戸別所得補償モデル事業にあります。コメの生産による収益が過剰に期待されることから、農地の貸しはがし、貸し渡りが起きており、加えて農業農村整備事業予算が約3分の1に削減されたことと相まって、集落営農の促進や農業基盤整備が阻害されている現状はこれ以上看過できません。

◆新たな経済対策を求める意見書

今般の急速な株価下落と円高は地域経済に深刻な打撃を与えています。政府は平成21年度第1次補正予算の執行を停止し、今年度の公共事業予算も対前年度比マイナス18%とするなど大幅な予算削減により、地域経済の弱体化に拍車をかけています。

さらに、政府は平成23年度予算について、各省一律1割削減の方針を打ち出していることから、公共事業予算は来年度以降も削減される懸念があります。

国土交通省の来年度予算概算要求は今年度と同額の予算要求をしていますが、深刻な不況に苦しむ地域経済・雇用を守るためには、

米価下落の原因は、米価下落と財政支出拡大の持続的連鎖が生じる不適切な戸別所得補償モデル事業にあります。

コメの生産による収益が過剰に期待されることから、農地の貸しはがし、貸し渡りが起きており、加えて農業農村整備事業予算が約3分の1に削減されたことと相まって、集落営農の促進や農業基盤整備が阻害されている現状はこれ以上看過できません。

◆米価下落への緊急対策を求める意見書

米価は既に過去10カ月で1俵あたり約1000円下落し、1俵あたり1700円の戸別所得補償を背負った平成22年度産米が市場に流通し始めると、本年も豊作が予想されることから、米価のさらなる下落の可能性が極めて高いです。

政府は直ちにコメの戸別所得補償を打ち切り、その財源を麦・大豆などの生産を促進する政策や、集落営農の促進、多様な担い手の育成、コメの過剰在庫解消などの政策を強力に押し進めるべきです。

よって国会及び政府は現下の米価が下落している現状を真摯に受け止め、現在の農政を抜本的に改め、直ちに政策転換を図るべきです。

米価下落の原因は、米価下落と財政支出拡大の持続的連鎖が生じる不適切な戸別所得補償モデル事業にあります。コメの生産による収益が過剰に期待されることから、農地の貸しはがし、貸し渡りが起きており、加えて農業農村整備事業予算が約3分の1に削減されたことと相まって、集落営農の促進や農業基盤整備が阻害されている現状はこれ以上看過できません。

(次頁に続く)

◆尖閣諸島における中国漁船衝突事件に関する意見書

9月7日、尖閣諸島沖の日本領海内で中国漁船衝突事件が発生し、那覇地方検察庁は同月24日、公務執行妨害容疑で逮捕された中国人船長を処分保留のまま釈放しました。

「尖閣諸島は日本固有の領土で領有権の問題は存在しない」というのが政府の見解です。過去の経緯を見ても中国や台湾が領有権について独自の主張を行うようになったのは、1970年以降であり、それ以前はどの国も異議を唱えたことはありませんでした。

しかし今回、中国人船長が逮捕されると、閣僚級以上の交流停止や国連総会での日中首脳会談の見送り、そして日本人4人の身柄を

拘束するなどの対抗措置をとり、中国人観光客の訪日中止など日本の各種産業にも悪影響が出ている状況にあります。

このような流れの中で、船長を釈放したことは「中国の圧力に屈した」との印象を与え、国際社会にも誤ったメッセージとして伝わりました。極めて遺憾なことであり、今後同様の事件に関しては、国内法に基づいて厳正に対処していく姿勢を貫かなければなりません。

よって、国会及び政府においては、次の事項を実現し、毅然とした外交姿勢を確立されることを求めます。

- 1 「尖閣諸島は日本の固有の領土である」との態度を明確に中国及び諸外国に示し、今後同様の事件が起こった際は、国内法に基づき厳正に対処する。

閉会中の委員会の動き

平成22年7月～9月

- ▼総務委員会 7/26 報告8件を聴取 9/6 報告8件を聴取
▼区民委員会 8/30 報告7件を聴取
▼厚生委員会 7/23 要求資料2件を審査、報告10件を聴取
▼建設委員会 8/30 報告4件を聴取
▼子ども文教委員会 7/26 報告4件を聴取
▼議会運営委員会 9/1 第3回定例会の日程などを協議
9/8 第3回定例会の招集日の確認や日程などを協議
▼中野駅周辺・西武新宿線沿線まちづくり特別委員会 9/6 要求資料1件を審査、報告5件を聴取

ること。

- 2 海上保安庁が撮影した衝突時のビデオの公表を含め、事実関係の解明に努めること。
3 政府は、検察当局の判断も含め、臨時国会の場で国民に対し説明責任を果たすこと。
4 中国から求められている謝罪や賠償には応じず、日本が被った損害を請求すること。
5 尖閣諸島の警備体制を充実・強化すること。

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、法務大臣、国土交通大臣、内閣官房長官あて)

陳情の審議結果

第3回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。( )内の数字は年です。

採択

- (20)第25号陳情 離婚後の親子の面会交流の法制化と養育費支払い強化を求める意見書の提出について
離婚後の親子の面会交流の法制化と養育費支払い強化を求める意見書を国に対して提出してください。(意見書提出—みならず採択)

不採択

- (20)第35号陳情 認可保育所への「直接契約方式」の導入と最低基準の廃止・見直しに対する意見書の提出に関する陳情書(2項)
賛成少数
(22)第2号陳情 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出を求めることについて
賛成少数
(22)第12号陳情 保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情書
賛成少数

意見の分かれた案件 (第3回定例会)

【○：賛成 ×：反対】

Table with columns: 件名, 自民(14), 公明(9), 共産(7), 民主ク(4), 無所属(6), 結果. Rows include budget items and petitions.

※会派等の略称〔自民：自由民主党議員団、公明：公明党議員団、共産：日本共産党議員団、民主ク：民主クラブ、無所属：無所属議員〕
議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

継続審査

- 《厚生委員会付託》
(22)第8号陳情 子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成について
《環境対策特別委員会付託》
(22)第13号陳情 「容器包装リサイクル法の改正と、ごみの発生抑制と再使用を促進するための法律を制定することを求める意見書」の提出について

道路大会に参加



第21回東京都道路整備事業推進大会が、11月2日、日比谷公会堂で開催されました。この大会は、東京の交通渋滞の緩和や安全で快適なまちづくりのために、道路橋りょう、鉄道連続立体交差の整備などの推進を図ることを目的としています。中野区からは、議員代表のほか、関係職員などが参加しました。大会では、国会・政府・都に対してより良い道路整備を求める宣言や道路整備財源の充実強化などを求める決議を行いました。

今後の議会日程

- 第4回定例会(予定) 12月1日～12月14日
●閉会中の委員会
総務委員会 11月15日
区民委員会 11月15日
厚生委員会 11月22日
建設委員会 11月18日
子ども文教委員会 11月19日
議会運営委員会 11月17日

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさんのお手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。【問合せ】区議会事務局 電話3228-5585